

令和8年度 第40回千葉県中学校柔道大会要項

1. 主催 千葉県柔道連盟

2. 主管 千葉県小中学校体育連盟柔道専門部

3. 会期 令和8年6月13日(土)

開	場	8時00分			
受	付	8時00分～9時00分	玄関ロビー		
審判・監督会議		9時10分～9時30分	サブアリーナ		
開	会	式	9時35分～9時50分	アリーナ	
試	合	開	始	10時00分～16時30分	アリーナ
閉	会	式	16時40分～17時00分	アリーナ	
閉	館		17時30分		

4. 会場 東金アリーナ 〒283-0063 千葉県東金市堀上 1361-11 TEL 0475-50-1715

5. 参加資格

- (1) 学校教育法による中学校で、県内の公、私立中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍している者に限る。
- (2) 本年度、学校医の検診時に於いて異常なしと判断され、その後の活動状況から大会出場に差し支えないと顧問が判断し、校長が出場許可を与えた者。
- (3) 大会に出場することに保護者が同意した者。
- (4) 参加する中学生の所属する校長・教員・部活動指導員が引率するものとする。
- (5) 参加する学校は主催者が参加を認めた1校単位で編成されたチームとする。
- (6) 年齢が平成23年(2011年)4月2日以降に生まれた生徒に限る。
- (7) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、申込時に大会事務局に申し出なければならない。
- (8) 柔道修業期間を6カ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。
- (9) 参加資格の特例
 - ①学校教育法 134 条の各種学校に在籍もしくは地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属している者。
 - ②拠点校部活動の大会参加については千葉県小中学校体育連盟「拠点校部活動参加規定」により、参加を認める。
 - ③参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア 千葉県中学校柔道大会の参加を認める条件
 - a 千葉県柔道連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加希望する学校にあっては、学齢・修業年限が一致していること。連携校との生徒による混成は認めない。
 - c 各学校にあたっては、活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある教員・部活動指導員・外部指導者(コーチ)の指導者のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
 - イ 千葉県中学校柔道大会に参加した場合に守るべき条件
 - a 大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加にあたっては、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 - c 大会に参加する経費は、必要に応じて応分の負担をすること。
 - ④地域クラブ活動に所属する中学生
 - ア 地域クラブ活動に所属し、千葉県小中学校体育連盟柔道専門部より定められた大会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 千葉県中学校柔道大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - a 千葉県中学校柔道大会の参加を認める条件
 - (a) 千葉県柔道連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

- (b)生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致していること。（中学校に在籍している生徒であること）。
- (c)地域クラブ活動の活動にあつては日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者のもとに、適切に行われていること。
【学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン】
(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- (d)千葉県小中学校体育連盟柔道専門部に参加認定（登録）されること。
- (e)千葉県中学校柔道大会の競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- (f)地域クラブ活動で千葉県中学校柔道大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- (g)地域クラブ活動同士による合同チームの参加は認めない。
- (h)地域クラブ活動の参加は千葉県柔道連盟に登録してあるチームとする。
- (i)出場は1チームのみとする（複数のチームは参加できない）。
- (j)地域クラブ活動は、その組織内に大会事務局と随時連絡が取れる部門を設置し、責任者を置くこと。

b 千葉県中学校柔道大会に出場した場合に守るべき条件

- (a)千葉県中学校柔道大会開催基準を守り、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (b)千葉県中学校柔道大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事態に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (c)大会の引率、監督、帯同コーチは、全柔連公認指導者資格C指導員以上の資格を有していなければならない。
- (d)全柔連公認審判員資格Cライセンス以上の資格を有するものまたは、令和8年度中にCライセンス取得見込みの者を帯同させなければならない。

c 参加を認めない場合

千葉県中学校柔道大会参加申し込みの際に、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※この特例は令和5年4月1日より適用する。

(10) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（財）日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

6. 参加費

- (1) 男子 5000円
- (2) 女子 5000円

※参加費は各団体にて大会当日、受付にて支払うこと。申し込み後に欠場した場合も参加費は徴収する。

7. 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率及び監督は当該校の校長・教員（非常勤講師は除く）・部活動指導員※1であること。
なお、部活動指導員は、他校の引率者並びに依頼監督にはなれない。
(※1→ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
- (2) 審判員に準じた服装をすること。（千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照）

8. コーチ

出場団体は監督の他に1名のみコーチとしてベンチに入ることができる。コーチとはチームの監督でない教員（内部コーチ）・それ以外（外部コーチ）とする。1団体につき1名（他団体と兼ねることはできない）を認め、所定の用紙を用いて届け出ること。

コーチの条件は次の通りである。

- (1) 当該校の校長が認めた者。
- (2) 年間を通じ、日頃から学校部活動の指導をしている者。
- (3) 千葉県柔道連盟の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。
- (4) 外部コーチは中学校の教員でない者。

- (5) 審判員に準じた服装をすること。(千葉県小中学校体育連盟柔道専門部HP参照)
※大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退去させることもある。
※同一校で男女とも出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者(コーチ)をおくことができる。

9. 参加制限

- ①男子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
- ②女子団体戦の人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

10. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2025年1月1日より施行ルール)及び少年大会試合審判規定、日本中学校体育連盟柔道競技部主催大会申し合わせ事項による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定事項を含める。
- (2) 団体戦内の個々の対戦の判断基準は「有効」「僅差」以上とする。
(「僅差」とは「指導の差が2以上ある状況」を指す。)
- (3) 試合時間はベスト8決定まで2分間、それ以降決勝戦までは3分間とする。代表戦によるゴールデンスコアは時間無制限とする。
- (4) (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- (5) 医師のいない大会においては、安全確保のために主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

【具体的方法】

- ① 審判、審判委員及び試合場統括は、試合前後及び試合中に「試合を行わせることが危険」と判断する事態が生じた場合、試合を中断する等、選手の行動を制止して本部に報告する。
- ② 主催者は、柔道整復師とともに選手の様子を観察し、「試合を行わせることが危険」と判断したら、監督を本部に呼び、当該選手を棄権または出場させないことを告げる。
- ③ 主催者は、棄権を申し渡した後、当該選手が出場する試合場に連絡し、必要な措置を行わせる。
- (6) 脳振盪対応について
選手および指導者は下記事項を遵守すること
 - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急専門医(脳神経科)の精査を受けること。
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。

11. 計量・柔道衣点検

- (1) 計量
公式計量は実施しない。申し込みの時点の体重順で試合を行うこと。
- (2) 柔道衣点検
 - ①該当チームの第一試合で審判員が服装点検を行う。
 - ②全日本柔道連盟柔道規格に合格した柔道衣(上衣・下穿・帯)を着用することが望ましい。
柔道衣は国際柔道試合審判規定に定める材質、大きさでなければならない。
 - ③試合で着用する柔道衣は柔道衣点検で合格したものであること。点検後に破損などのやむを得ぬ理由で別の柔道衣を着用する場合は、当該試合場の審判員に申告し、柔道衣点検を受けなければならない。
 - ④柔道衣に次に示すゼッケンを縫いつけて出場しなければならない。
 - I 布地は白色、サイズは縦25cm~30cm 横30cm~35cmとする。
 - II 書体は太字ゴシック体(明朝又は楷書でもよい)とし、男子は黒色、女子は赤色とする。
 - III 名字(姓)は上側3分の2 学校名は下側3分の1に書く。
 - IV 縫い付けの場所は後ろ襟から5cm~10cm、対角線にも強い糸で縫い付ける。
 - ⑤女子は上衣の下に、白色か白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定(平成25年4月1日より施行)に準ずる
 - ⑥柔道衣点検は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
 - ⑦柔道衣の胸マーキング等について、所属団体名称もしくは、所属団体を表すエンブレムは可とする。

1 2. 競技方法

- (1) ①男女ともトーナメント形式で行う。
②2チームの対抗方式は男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り試合で行う。
③チームの編成は男女とも大将を重いものとし、順次(申し込みの時点での)体重順とする。
④選手の交代は補欠で登録した選手との入れ替えとし、入れ替えた場合も体重順とする。
⑤オーダーは、変更の有無に関わらず、毎試合ごとに 所定「オーダー変更届け」に記入、所定の封筒に入れて試合場係に提出すること。
⑥一度退いた選手の再出場は認めない。
⑦試合の勝敗は次の順によって決定する。
ア 勝ちの数より決定する。
イ 勝ちの数が同数の時は、内容により決定する。
ウ 内容も同数の時は、代表戦を1回行い決定する。
代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

1 3. 表彰

以下に挙げる賞典を入賞団体に授与する。

- (1) 優勝旗：男子 優勝団体(持ち回り。次年度大会まで保管、次年度大会にて返還する。)
(2) 優勝杯：女子 優勝団体(持ち回り。次年度大会まで保管、次年度大会にて返還する。)
(3) 賞状：男子 ベスト8までに入賞した団体
女子 ベスト8までに入賞した団体
(4) 盾：男子 ベスト8までに入賞した団体
女子 ベスト8までに入賞した団体

1 4. 参加申込

- (1) 申し込み方法(必ず①と②の両方の手続きを行うこと)

①参加団体は、団体戦申込書を申し込み期限までにeメールにて柔道専門部事務局と所属支部長へ送信すること。(メールで送られた申込書がプログラムの原稿となる)

※申し込みは期日内必着とする。

申込期限	令和8年5月15日(金) 16時00分(必着)
申込先	①千葉県小中学校体育連盟柔道専門部 chibaken.chugaku.judo@gmail.com (申し込み専用) ②千葉県小中学校体育連盟所属支部長宛 ※各支部申込については支部長に確認すること。

※作成したデータはファイル名に「所属名」を入力し、「添付ファイル」にして送信すること。

※メールを送信する際、「件名」にも必ず所属名を入力すること。

※申込書は、千葉県小中体連柔道専門部のホームページ

<http://chibaken-chugaku-judo.com>「大会情報」から、ダウンロードして使用してください。

※支部長は各支部出場チームをまとめ事務局へ報告すること。

報告期限 令和8年5月15日(金) 16時00分(必着)

報告先 chibaken.chugaku.judo@gmail.com

②出場団体は、団体戦申込書とコーチ申請書を(職印捺印)大会当日受付に提出すること。

1 5. 諸会議

- (1) 専門部会議 令和8年5月21日(木) 14時30分～ 成田市立西中学校
(2) 審判・監督会議 令和8年6月13日(土) 9時10分～9時30分 東金アリーナ

16. その他

(1) 選手・監督・コーチの変更について

- ① 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合、所定の登録選手変更届に必要な事項を記入の上、事務局にメールでデータを提出すること。
当日、登録選手変更届に所属チームの責任者（校長・地域クラブ活動責任者）認印を捺印し、受付で提出すること。
- ② 選手変更届の期限は大会前日（6月12日）正午までとする。正午以降の変更は認めない。
- ③ 監督・コーチ大会申込書提出後、諸事情により監督・外部指導者（コーチ）を変更する場合、当該学校及び地域クラブ活動は、所定の監督・外部指導者（コーチ）変更届を事務局に提出すること。

※プログラム作成の都合上、大会5日前以降の選手・監督・コーチの変更についてはプログラムに掲載されない場合がある。

(2) IDカード

- ① 大会参加申込書に記載された監督・コーチにIDカードを貸与する。
- ② 監督・コーチはベンチに入る際は必ずIDカードを身につけること。
- ③ ベンチに入れる者は選手とIDカードをつけた監督・コーチのみとする。
- ④ IDカードを登録者以外に貸与することを禁ずる。不正が発覚した場合は厳重に処分する。
- ⑤ IDカードは大会終了後、直ちに返却ボックスまたは本部席へ返却すること。
- ⑥ 複数の顧問・コーチがいる場合でもIDカードをつけられるのは大会申込書に記載のあった者のみとする。大会申込書に記載のない場合はベンチに入ることができない。

(3) オーダー用紙の作成および提出

参加校は模造紙1/4の大きさに、下記の要領でオーダー用紙を作成し、大会当日に受付を済ませた後、開会式開始までに自チームの1試合目が行われる試合場係に提出すること。

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	学校名
----	----	----	----	----	-----

【 男子 】

先鋒		中堅		大将	学校名
----	--	----	--	----	-----

【 女子 】

(4) 下足（外履き）について

当日は下足置き場には下足を置かないこと。

来場者は下足用の袋を用意して館内に持っていくこと。

(5) 大会中の負傷・疾病について

- ① 救護役員（医師・千葉県接骨師会及び養護教諭等）は応急手当のみ行う。
- ② 本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- ③ 参加者は健康保険証（またはコピー）を持参することが望ましい。
- ④ 引率顧問は生徒の体調管理、疾病・負傷等の把握、大会参加についての指導を行うこと。

(6) 今年度 千葉県中学校総合体育大会柔道大会団体戦シードについて

今大会の結果により、今年度の千葉県中学校県総合体育大会柔道大会団体戦シード権を次のように決定する。

○男女ともに、今大会でベスト4に入賞した団体にシード権を与える。

(7) 式典（開閉会式）について

- ① 開会式・閉会式ともプログラム掲載の次第に沿って挙行する。
- ② 開会式には、今大会参加校登録選手全員が試合時の服装で参加すること。
- ③ 閉会式には、男子ベスト8・女子ベスト8の団体の登録選手が試合時の服装で参加すること。
- ④ 開会式における選手宣誓は、今大会開催支部の代表選手がこれを行う。
- ⑤ 開会式における賞典（男子優勝旗・女子優勝杯）の返還は、前年度優勝校の代表選手が、これを行う。

※開閉会式挙行にあたり、参加選手は係の指示に従って速やかに整列してください。

また、応援・観客の皆様は会場全体の厳粛な雰囲気づくりにご協力ください。

(8) 役員集合時間について

円滑な大会運営のために時間厳守で集合してください。

集合時間	専門部会議で指示	本部役員・駐車場係・警備係
	専門部会議で指示	夷隅支部（会場設営のため）
	専門部会議で指示	会場責任者（補助役員）・受付係・式典係
	8：00	上記以外の役員・係員
	8：50	審判員（審判会議9：10開始）

17. 連絡先

(1) 大会開催前

千葉県小中学校体育連盟柔道専門部 委員長 風間 孝幸
〒 286 -0036 千葉県成田市加良部 5-11-11 成田市立西中学校 内
TEL 0476-26-2606 FAX 0470-20-6411

(2) 大会期間中

大会本部

※大会会場・東金アリーナへの大会運営に関する問い合わせは、施設業務の妨げになりますのでご遠慮ください。